

参考資料 7 サンゴ礁関連国内機関

(五十音順)

阿嘉島臨海研究所

〒901-3311 島尻郡座間味村字阿嘉 179

<http://www.amsl.or.jp/>

造礁サンゴに関する生態学的・遺伝学的研究、サンゴ礁の保全に関する研究、熱帯・亜熱帯の無脊椎動物増殖に関する研究、海底図作成技術に関する調査研究、啓蒙活動を行っている。

亜熱帯総合研究所

〒900-0029 那覇市旭町 1

<http://www.subtropics.or.jp/>

マングローブに関する研究、サンゴ礁の現状把握、サンゴの白化現象、サンゴ礁の回復、サンゴ礁に及ぼす陸域からの影響に関する調査・研究を行っている。

小笠原自然文化研究所

〒100-2101 小笠原村父島字宮の浜道

<http://www.ogasawara.or.jp/>

小笠原の自然環境と歴史文化に関する情報の収集発信、小笠原の自然環境および文化的背景の調査研究を行い、その保全と持続的利用に関する活動を行っている。サンゴに関しては、造礁サンゴ幼生分散に関する研究、小笠原諸島におけるサンゴ藻の炭素固定評価に関する研究を行っている。

沖縄県衛生環境研究所水質赤土研究室

〒901-1202 沖縄県大里村字大里 2085

<http://www.eikanken-okinawa.jp/suiaka/suiaka.htm>

水質・赤土研究室は、水質汚濁（赤土等の土壌の流出を含む）に係る調査研究、試験検査を行っている。サンゴ礁保全に関連する研究として、赤土等流出に係る調査研究(1)流出源等調査(2)防止対策調査を行い、今後の対策の基礎資料としている。

環境省国際サンゴ礁モニタリングセンター

〒907-0011 石垣市八島町

<http://www.coremoc.go.jp/>

地球規模 サンゴ礁モニタリングネットワーク(GCRMN)の構築、サンゴ礁に関する情報の収集・整理・提供、サンゴ礁モニタリング調査、普及啓発活動を行っている。

九州大学理学府附属天草臨海実験所

〒863-2507 天草郡苓北町富岡 2231

<http://sciencesc.kyushu-u.ac.jp/amb/>

主に浅海生態、群集生態学を研究している機関。天草下島南部では、定着、成長、分布、繁殖生態などを含めて野外調査・実験と室内実験を組み合わせた研究がなされている。また、沖縄のサンゴ礁サンゴ群集と比較することにより、非サンゴ礁域サンゴ群集の特性も調べている。国外ではインドネシアのサンゴ群集の構造と多様性に関する研究が行なわれている。

串本海中公園センター

〒649-3514 西牟婁郡串本町有田 1157

<http://www.kushimoto.co.jp/>

串本海中公園やその周辺海域の海洋生物の生態調査と啓蒙活動を行っている。イシサンゴ類を対象とした長期的なモニタリングも行っている。

黒潮生物研究財団

〒788-0333 幡多郡大月町西泊 560 番イ

<http://www.kuroshio.or.jp/>

サンゴを経代飼育するための水槽システムの検討から始め、天然での卵の採取と輸送、水槽内での初期育成と経代飼育、さらに作成した種苗を海への移植放流する方法の検討など造礁サンゴの増殖技術の確立に向けた一連の研究を進めている。

国立環境研究所

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

<http://www.nies.go.jp/>

社会環境システム研究領域と水圏環境研究領域の両部門では、サンゴ礁のリモートセンシング技術や生態について、大学や他の研究機関（宇宙航空研究開発機構（JAXA）や西海区水産研究所など）との共同研究を行っている。

自然環境研究センター

〒110-8676 台東区入谷 3-10-10

<http://www.jwrc.or.jp/>

環境省の委託を受け、西表国立公園・石西礁湖での「サンゴ礁広域モニタリング」、全国のサンゴ群集を対象にした「モニタリングサイト 1000」事業、海外の研究機関とのモニタリング情報の交換等の事業を行っている。また、国際協力機構（JICA）より受託し、開発途上国を対象にした「サンゴ礁生態系の持続的利用と管理」研修を実施している。

水産総合研究センター西海区水産研究所 / 同 石垣支所

〒851-2213 長崎市多良良町 1551-8 / 〒907-0451 沖縄県石垣市字桴海大田 148-446

<http://www.snf.affrc.go.jp/>

西海区の海洋物理環境のモニタリング、漁況、水産、生物生態に関する研究を行っている。サンゴに関する研究は、赤土とサンゴの遺伝子発現の関係、造礁サンゴの産卵誘発について研究を行っている。

WWF ジャパンサンゴ礁保護研究センター

〒907-0242 石垣市字白保 118

<http://www.wwf.or.jp/shiraho35vil/index.htm>

白保サンゴ礁環境の健全度と被害の現状把握を行っている。具体的には白保の礁池内に堆積した赤土のモニタリング調査を行っている。

筑波大学下田臨海実験センター

〒415-0025 静岡県下田市五丁目 10-1

<http://www.shimoda.tsukuba.ac.jp/>

海藻生理生態学：海藻、イシサンゴの生理生態、イセエビを用いた動物生理学、群体ボヤを用いた発生学・分類学を研究している。

東海大学 海洋研究所

〒424-8610 静岡県清水折戸 3-20-1

<http://www.iord.u-tokai.ac.jp/>

浅海性魚類の生活史および生態に関する研究、ヒレナガスズメダイの卵・仔稚魚、ペラ科魚類の活動リズムに関する研究、浅海性魚類の分類学的研究を行っている。

東海大学海洋研究所 沖縄地域研究センター

〒907-1541 八重山郡竹富町宇上原 870-277

<http://www.iord.u-tokai.ac.jp/>

造礁サンゴ群集の動態と幼生加入の長期モニタリングを行っている。

東京海洋大学 坂田実験実習場

〒294-0308 千葉県館山市坂田字宮城

<http://www.tokyo-u-fish.ac.jp/Japanese/University-Outline/research-training-station.html>

造礁サンゴ、アワビ、藻類など海産動植物の生理・生態・資源育成に関する実験・実習および魚群生態と漁業に関する実験・実習、海洋環境に関する実習を行っている。

東京大学海洋研究所

〒164-8639 中野区南台 1-15-1

<http://www.ori.u-tokyo.ac.jp/>

海洋学・海洋生物学・海洋資源学・海洋物理学を研究している機関。

八重山海中公園研究所

〒907-1311 八重山郡竹富町黒島 136 番地

<http://www.umigame.net/ymprs.htm>

サンゴ礁やウミガメに関する情報の普及啓蒙活動を行っている。具体的には、石西礁湖におけるサンゴ礁モニタリング調査、サンゴ礁の移植・復元に関する研究、八重山群島でのウミガメ類の生態調査を行っている。

琉球大学熱帯生物圏研究センター瀬底実験所

〒905-0227 国頭郡本部町瀬底 3422 番地

<http://www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~tilapia/>

瀬底実験所を研究拠点として、サンゴ礁やマングローブ水域に生息する動物の生命機能を生理・生態面から研究している。

- 1 この他にもサンゴ礁関連の研究者が所属する大学等も多いが、ここでは附属施設のみ掲載した。
- 2 掲載情報は、ホームページでの公開情報を中心に、その概要を整理した。